



# 船中便り

英知（かしこく）・気品（やさしく）・活力（たくましく）

## 柴田町立船岡中学校

〒989-1606 柴田町大字船岡字七作 26  
Tel 0224-55-1162 Fax 0224-55-5444  
(mail) info@funaoka-jhs.shibata-town.ed.jp

第20号 令和6年1月22日

## 生徒・保護者アンケート結果について

保護者の皆様には日頃より本校の教育活動にご協力いただきましてありがとうございます。  
学校評価（自己評価と保護者・生徒アンケート結果と考察）は、過日行われました「船岡小・中学校学校運営協議会」並びに「学校関係者評価委員会」において委員の方々にもお知らせし、ご意見をいただきました。アンケート結果やご意見をもとに次年度の教育活動の改善に努めて参ります。ご協力ありがとうございました。

**保護者アンケート** 回答数308名 数値は%表示（小数点以下四捨五入），下段は昨年の数値  
↑：前年度より2ポイント以上増加      ↓：前年度より2ポイント以上減少

	質 問	A		B		C		D	
		かなりあてはまる		あてはまる		あまりあてはまらない		まったくあてはまらない	
(1)	学校は、子供たちの心を育てていると思う。	16 17		68 71	↘	15 11	↗	1 1	
(2)	学校は、子供たちの学力を高めていると思う。	12 9	↗	63 66	↘	24 22	↗	1 3	↘
(3)	学校は、子供たちの体力を高めていると思う。	11 14	↘	60 64	↘	28 20	↗	1 1	
(4)	学校は、保護者や地域の願いを受け止めていると思う。	9 9		68 68		21 20		2 3	
(5)	学校は、積極的に教育活動を公開していると思う。	16 16		71 68	↗	12 15	↘	1 2	
(6)	学校は、安全・安心な教育環境の整備に努めていると思う。	13 15	↘	75 68	↗	12 14		1 1	
(7)	学校は、体験活動など特色ある活動を行っていると思う。	13 9	↗	57 64	↘	28 25	↗	2 2	
(8)	学校は、相談に応じる雰囲気があると思う。	17 20	↘	67 60	↗	15 18	↘	2 3	
(9)	子供を、現在の学校に通わせて良かったと思う。	20 22	↘	63 66	↘	15 11	↗	2 1	



### <保護者アンケート結果に関する考察全体（数値評価）>

○9項目中、8項目で肯定的な回答の「A、B」の割合が70%を超えており、本校の教育活動に対して概ねご理解をいただき、ご評価いただいたことに感謝申し上げます。

○昨年度に比べ、特に(5),(6),(8)の項目で、回答が肯定的な「A、B」の割合が増加しています。ICTや学習端末も使用しながら、個別最適な学びを進め、学力の向上と定着に向けて進めて参ります。教育環境の整備については、今年度、通常の職員による施設の安全点検以外に、生徒、保護者によるPTA安全点検を実施しました。来年度はPTA専門委員会に「環境安全委員会」を新設し、保護者の皆様のお力も借りながら安全・安心な教育環境の整備に努めて参ります。

今後とも生徒の悩みや保護者の相談に応じる体制を作って参ります。

●昨年度に比べ(1),(3),(7),(9)の項目で、回答「C、D」の割合が増加しています。

●(2),(3),(7)の項目で回答「C、D」の割合が25%を超えています。

(7)については、今年度は特色ある教育活動として「命を大切にす教育」を掲げ、植栽活動（フラワープロジェクト）、救急救命法、人権教室、食育・福祉教育、防災学習等を行いました。また、コロナが5類に移行したことから、学校行事もコロナ以前の、全校生徒が参集し行うスタイルや体験活動を取り入れました。今後とも、保護者の皆様に本校の教育活動についてご理解いただけるように進めて参ります。

### <保護者アンケート結果に関する考察全体（自由記述）>

自由記述でいただいた項目は、授業・学習（5人）、生徒指導（2人）、行事（1人）、部活動（1人）、学校施設（1人）、職員対応（7人）に係わるにものでした。

#### ①授業・学習について

「授業が騒がしく集中できないのではないか、下位層が多いのではないか」「先生は騒がしい生徒を注意をしないのか、授業の質が落ちているのではないか」「自学自習できる場を確保してほしい」というご意見がありました。授業に集中できない生徒の対応について、全職員で確認するとともに、今後とも生徒の学力向上と定着、分かる授業に向けて、研修を重ねて参ります。

#### ②生徒指導について

「登下校のマナー、女子の化粧」についてご意見をいただきました。マナーや身だしなみについては、社会にでてからも対応できる行動が身につくように指導しておりますが、今後もお気づきのことはお知らせください。

また「どんな生徒であろうと登校しているなら教室に入れるべきである」というご意見もありました。異装時の対応について保護者の皆様にもご理解いただけるようにして参ります。

#### ③行事

「フリー参観を午後まで行くと見に行ける保護者が多いのではないか」というご意見をいただきました。次年度の行事設定の際に検討いたします。

#### ④部活動

「子供が部活動を通して大きく成長している」というご意見をいただきました。今後も、異学年との交流を通して人間関係を構築することや、自主的活動を通して自己肯定感を高めるようにして参ります。

#### ⑤学校施設

「野球グラウンドの整備」のご意見をいただきました。町教育委員会に要望として出すと共に、常時、体育科や部活動で整備しておりますが、十分でないのが現実です。8月のPTA奉仕作業時のように保護者の皆様に除草や石拾いの協力をいただいたように、今できることから取り組み、整備に努めて参ります。

#### ⑥職員対応

本校の教育活動にご理解をいただき、温かいお言葉や、心強い励ましをいただきありがとうございます。職員に対する感謝の言葉をたくさんご記入いただきました。しかし、一方で、「保護者に挨拶をしない」「子供を理解しようとしなない」「理不尽な叱咤を受ける」というご意見もいただきました。我々職員が生徒に範を示せる行動をするとともに、情報を共有しながら、生徒理解や生徒に寄り添った指導を行うように、努めて参ります。

令和3年度より、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律（地教法第47条の5）に基づいた仕組み「船岡小・中学校学校運営協議会」が発足しました。保護者の皆様から頂いたご意見を学校運営協議会に諮り、今後の取組に生かして参ります。



## 生徒アンケート

回答数354名、数値は%表示、下段は昨年の数値

↗ : 前年度より2ポイント以上増加    ↘ : 前年度より2ポイント以上減少

	質 問	A		B		C		D	
		かなりあて はまる		あてはまる		あまりあて はまらない		まったくあて はまらない	
(1)	授業に進んで取り組もうとしていますか。	39 41	↘	55 50	↗	5 3	↗	1 3	↘
(2)	健康に気をつけ、好ききらいせずなんでも食べ、運動しようとしていますか。	40 45	↘	44 40	↗	14 12	↗	1 4	↘
(3)	家庭学習に進んで取り組もうとしていますか。	25 31	↘	46 46		24 15	↗	5 7	↘
(4)	自分から進んで読書しようとしていますか。	35 42	↘	29 30		27 19	↗	9 8	
(5)	規則正しい生活をしようとしていますか。 (早寝、早起き、朝ごはんを食べる)	44 45		45 42	↗	10 9		2 4	↘
(6)	自分からあいさつをしようとしていますか。	49 55	↘	39 35	↗	10 7	↗	2 3	
(7)	友だちに優しくしようとしていますか。	68 68		30 27	↗	1 1		1 3	↘
(8)	決まりを守ろうとしていますか。	62 66	↘	36 29	↗	2 2		0 3	
(9)	命を大切にしようとしていますか。	73 79	↘	25 15	↗	1 3		0 3	↘
(10)	交通事故に気をつけ、安全に生活しようとしていますか。	76 81	↘	23 15	↗	1 2		0 3	↘
(11)	学校生活は充実していますか。	51 52		40 38	↗	7 4	↗	2 4	↘

### <生徒アンケート結果に関する考察>

- 11項目中9項目で、回答が肯定的な「A、B」の割合が80%を大きく超えており、(7),(8),(10)では95%を超えています。コロナによる制限等のない学校生活になり、概ね充実した学校生活を送っている様子がうかがえます。
- 特に(1)(7)(8)(9)(10)で昨年度に比べ、肯定的な回答「A、B」の割合が3ポイント以上増えています。昨年に引き続き、命や安全に係わる項目の改善が見られたことは、保護者や地域の皆様のご協力や登下校時の声かけのおかげと感じております。
- (2)で、回答が肯定的な「A、B」の割合が昨年度に比べ11ポイント減っております。コロナ禍で運動の機会が減ってしまい、その回復がまだできていないことがわかります。今後も中学生の時期から生涯にわたる健康と体力作りについて指導して参りたいと思います。ご家庭でのご支援もお願いいたします。
- (3)で、回答が肯定的な「A、B」の割合が昨年度に比べ7ポイント減り、否定的な「C、D」の割合が7ポイント増えています。学校でも分かる授業づくりと適切な課題(宿題)の提示について努めて参ります。学力の定着には家庭での継続的な学習(復習)が欠かせません。今後ご家庭でのお声かけをお願いします。
- (4)で回答が肯定的な「A、B」の割合が8ポイント減り、否定的な「C、D」の割合が7ポイント増えています。本校では毎朝、朝の読書の時間を取り読書活動を推進しております。また、町から派遣された学校司書が常駐し、図書館運営や、国語や家庭科でブックトークや読み聞かせを行っております。今後も、生徒が本に触れる機会を増やせるように工夫していきたいと思っております。